

環境総合計画部会における審議状況について（報告）

1 環境総合計画部会について

5月11日に開催された第38回環境審議会において、環境総合計画を策定するにあたっての基本的な考え方について諮問があった。
その結果、環境審議会に環境総合計画部会を設置して集中的に議論することとなった。 ⇒ 参考1 委員名簿

2 部会の審議状況

■審議状況

これまでに部会を3回開催した。
【第1回（8/12）】計画改定の背景、現行計画の点検・評価、自由討議
【第2回（9/15）】府民意見聴取（9名）
【第3回（11/6）】検討課題の論点整理
⇒ 参考2 策定スケジュール（案）

<府民との協働について>

環境関連施策を進めていく際には、「府民とともに取り組む」という視点が重要であることから、環境総合計画に広く府民の意見を反映させるため、府民の意見を聴く機会を多く設ける。
○部会委員の公募（1名） ○部会での意見発表
○ネットを活用したアンケート調査 ○ホームページ上で意見募集（随時）

3 部会での議論

部会での主な意見は次のとおり。（今後の部会での議論の中で、方向性を確定させていく。）

- I 基本となる視点
 - ・産業と環境が好循環する新エネルギー都市を実現するという視点が必要。
 - ・経済活動や生き物等の地域循環圏を踏まえた、関西の中の大阪という視点が必要。
 - ・従来の環境施策の延長ではなく、産業や都市のあり方など領域横断的な視点が必要。

- II 計画の枠組み ⇒ 図1 計画の枠組みについて（案）
 - ◎計画期間
 - ・2050年を見通しつつ、2020年度までの10年間とすることが適当。
 - ・5年後など中間段階での見直しが必要。
 - ◎構成
 - ・今後の環境の状況の推移を予測し、事前にシナリオを示しておくことが必要。
 - ・将来の都市戦略と合致する形で、特徴的なプロジェクトを検討すべき。

- III 長期的な目標（大きな方向性） ※整理が必要
 - ・基本は、現行の「循環」、「健康」、「共生・魅力」、「参加」でよい。
 - ・「参加」ではなく、「府民主体」や「行動」。また、この項目は他より上位ではないか。
 - ・「持続可能性」や「継承」など、子孫に良好な環境を引き継ぐというキーワードが必要。
 - ・自然との「共生」より、「生物多様性」等がよいのではないか。

- IV 施策の展開
 - ◎目標設定のあり方
 - ・数値目標をできる限り設定し、行動目標より成果目標を重視すべき。
 - ・大きな目標とともに家庭の活動レベルにまでブレークダウンした目標も設定しておくべき。
 - ・府民にわかりやすい、府民が頑張れば成果が出そうな目標も検討すべき。
 - ◎施策展開のあり方
 - ・環境配慮行動を促進していくため、大阪人気質を反映させたポイント制など、行動することでメリットが得られるような取り組みが有効ではないか。
 - ・府民が目に見える形で達成感が得られる体験をすることが大事。
 - ・府民の行動と行政の仕掛けをうまく組み合わせる必要がある。

- V 計画の効果的な推進
 - ・府民や環境NGOがチェックできる仕組みを検討すべき。
（ただし、難解なデータを判断するのは難しく、府民等の府政への信頼が前提。）
 - ・PDCAサイクルに基づく厳格な評価を行なっていくべき。

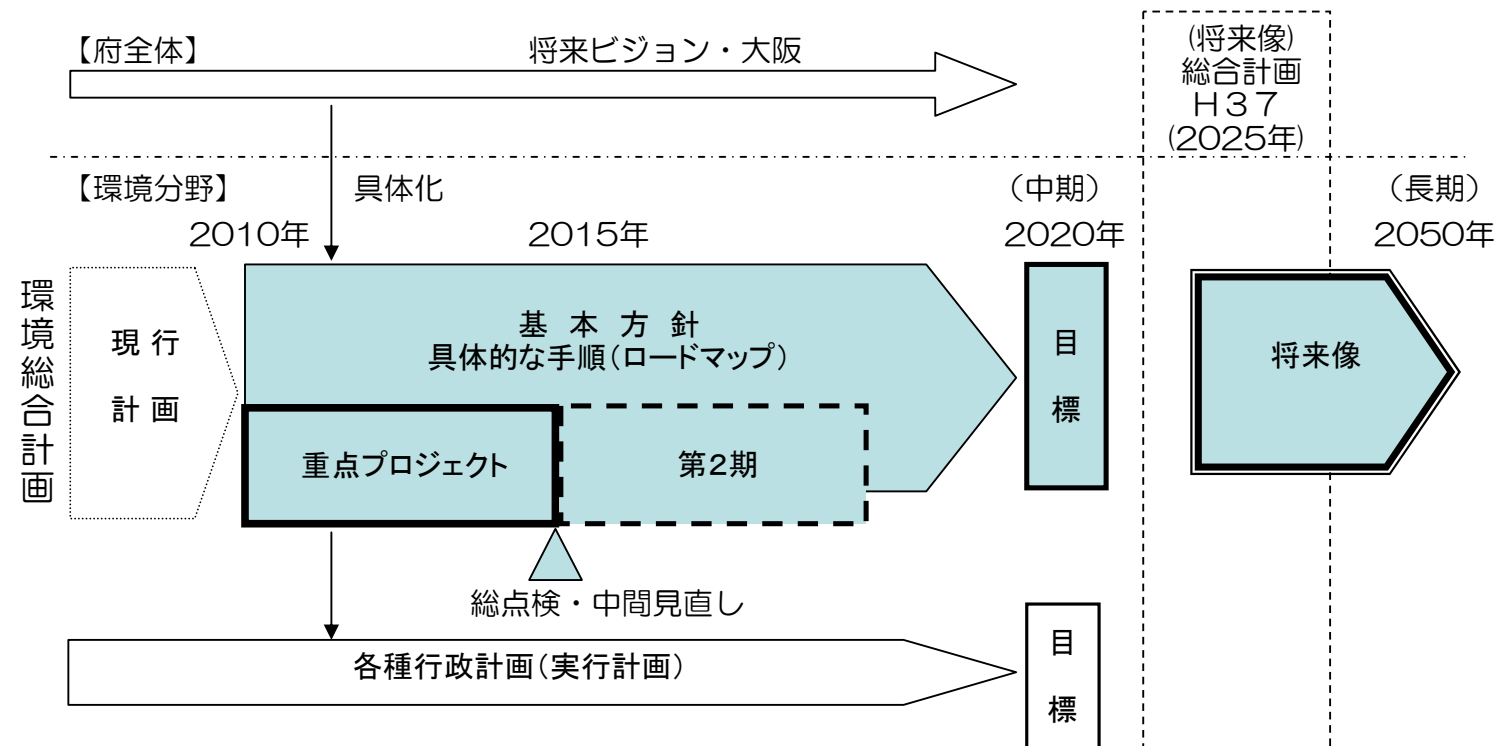


図1 計画の枠組みについて（案）

※ 部会の審議状況は、
<http://www.epcc.pref.osaka.jp/sougou/new.html> で公表している。

大阪府環境審議会環境総合計画部会委員名簿

氏名	役職	備考
池田 敏雄	関西大学名誉教授（行政法）	部会長
石井 実	大阪府立大学大学院教授（昆虫生態学）	
海老瀬 潜一	摂南大学教授（環境システム工学）	
花嶋 温子	大阪産業大学講師（廃棄物学）	
水野 稔	大阪大学名誉教授（環境熱工学）	部会長代理
吉川 万里子	消費生活専門相談員（消費生活）	
以上 環境審議会委員 計 6 名		
大橋 明美	府民公募委員	
濱田 昌彦	堺市環境局環境都市推進室長（市町村）	
藤原 幸則	(社)関西経済連合会経済調査部長（経済界）	
諸富 徹	京都大学大学院准教授（経済学）	
横山 葵	NPO法人「人と自然とまちづくりと」理事長（NPO）	
以上 環境審議会専門委員 計 5 名		
合 計 11 名		

策定スケジュール(案)

- ・環境審議会では、長期的な目標や施策の展開についての考え方など、基本的な事項について検討する。
- ・環境審議会の答申に基づき、大阪府が計画案を作成し、パブリックコメントを経て、平成22年度中に策定する。

基本的な事項(長期的な目標や施策の大綱など)			
	環境審議会	環境総合計画部会	
平成21年	5月	第38回5/11(諮問)	
	6月		
	7月		
	8月		第1回8/12(進捗状況等)
	9月		第2回9/15(府民意見聴取)
	10月		第3回11/6(論点整理)
	11月	第39回11/27(審議状況報告)	
	12月		
平成22年	1月		第4回1/19(報告骨子案)
	2月		
	3月		第5回(報告素案)
	4月		第6回(報告案)
	5月	第40回(報告)	



大阪府が計画案作成
(数値目標や重点プロジェクトなどを検討)



パブリックコメント

計 画 策 定